



Cominix製品は、
様々な製造産業や生活の中で活躍しています。



Cominix

証券コード3173

大阪工機株式会社
2014年3月期
決算説明会用資料

http://www.osk-k.co.jp/index_j.html

AGENDA

1. 会社概要
2. 特長と強み
3. 事業環境と成長戦略
4. 2014年3月期 決算概要
5. 中期経営計画(2015年3月期～2018年3月期)
6. 業績ハイライト

1. 会社概要

Cominix



グローバルスタンダード商品をご提案

Cominix



会社概要

会社名	大阪工機株式会社
英訳名	OSAKA KOHKI CO.,LTD.
代表者	柳川 重昌
創業	1945年11月1日（中央機械工具商會を創業）
設立	1950年5月16日（大阪工具株式会社を設立）
本社所在地	大阪府中央区安堂寺町1-6-7
資本金	3億5,019万8千円（2014年3月期末現在）
連結売上高	178億円（2014年3月期）
決算期	3月
従業員数	連結:281名、単体:171名（2014年3月期末現在）

事業内容

- 切削工具に特化した高度専門商社

切削工具事業

- 生産性に直結する切削工具、研削工具、保持工具、精密測定機器、工作機械等を販売
- 国内外の有力な切削工具メーカーの商材を取り扱う



耐摩工具事業

- 製罐工具（パンチ、ダイス）、破碎工具等を販売

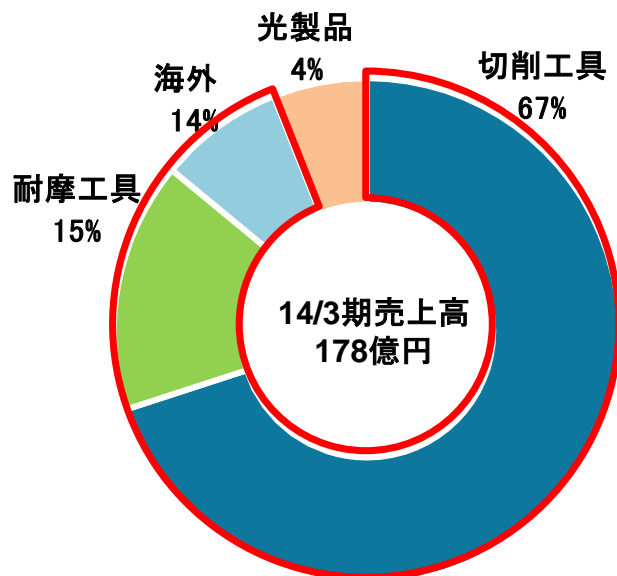


海外事業

- 中国、タイ、フィリピン、インドネシア、ベトナム、インド、メキシコなど海外拠点から、切削工具、耐摩工具等を販売

光製品事業

- 光ファイバー、光源装置、光学部品を販売

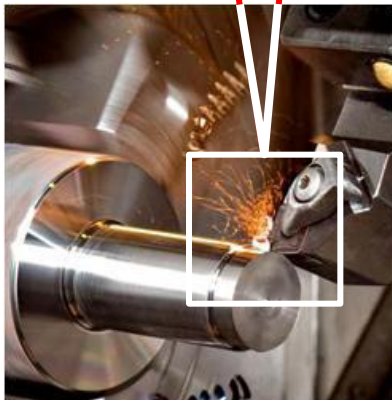
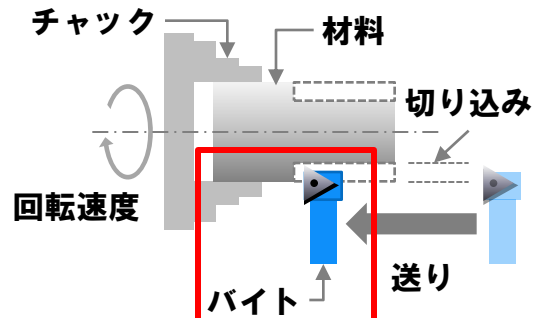


切削工具とは

- 生産ラインの工作機械に装着され、超高精度の金属加工を実現する超硬工具
- モノ作りのコアな工程における、生産性に直結する重要な工具
- 最適な工具選びが、加工速度、精度に大きく影響

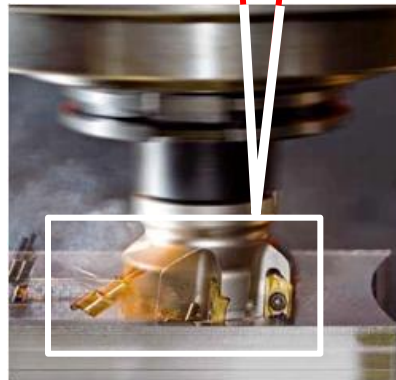
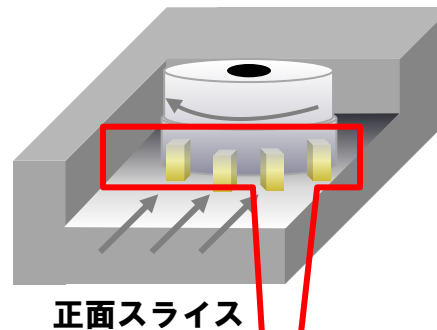
旋削

旋盤、NC旋盤で表面加工



転削

フライス盤、MCで表面加工



穿孔

ボール盤、MCで穿孔

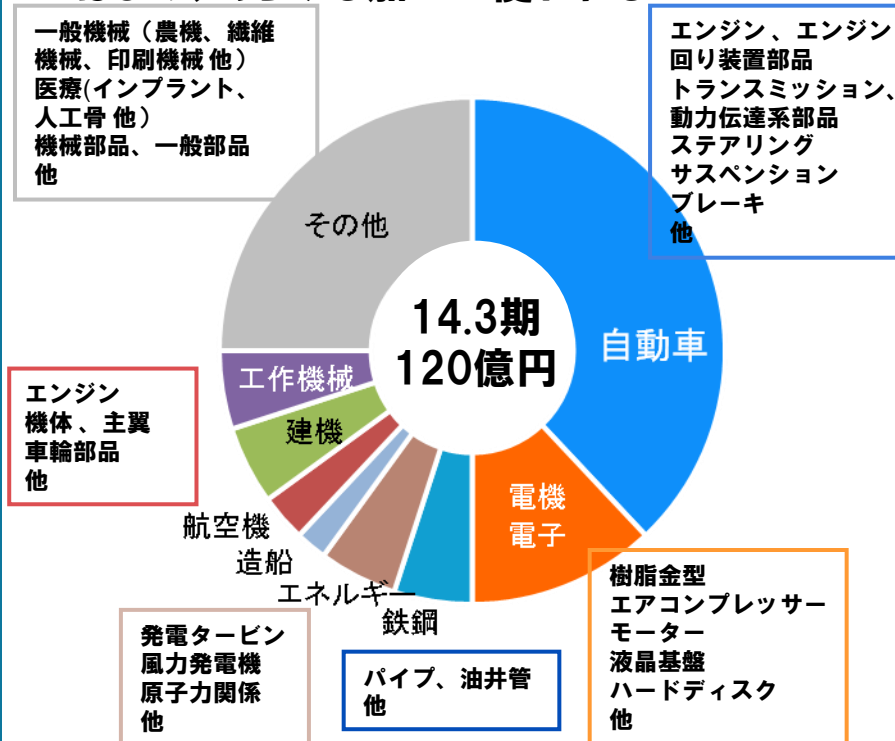


顧客業種ごとの売上高構成(連結ベース、2014年3月期実績)

- 切削工具は、自動車、電機・電子、エネルギー、航空機など幅広い業種向けに販売
- 耐摩工具は、製罐業界向けが中心

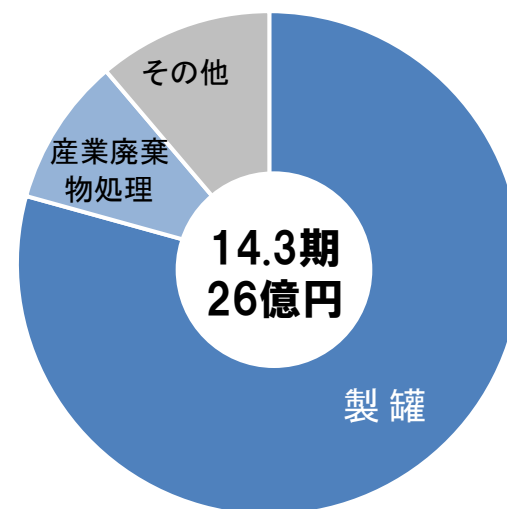
切削工具事業

- エンジン内主要部品や駆動系など基幹部分をはじめ、あらゆる加工に使われる



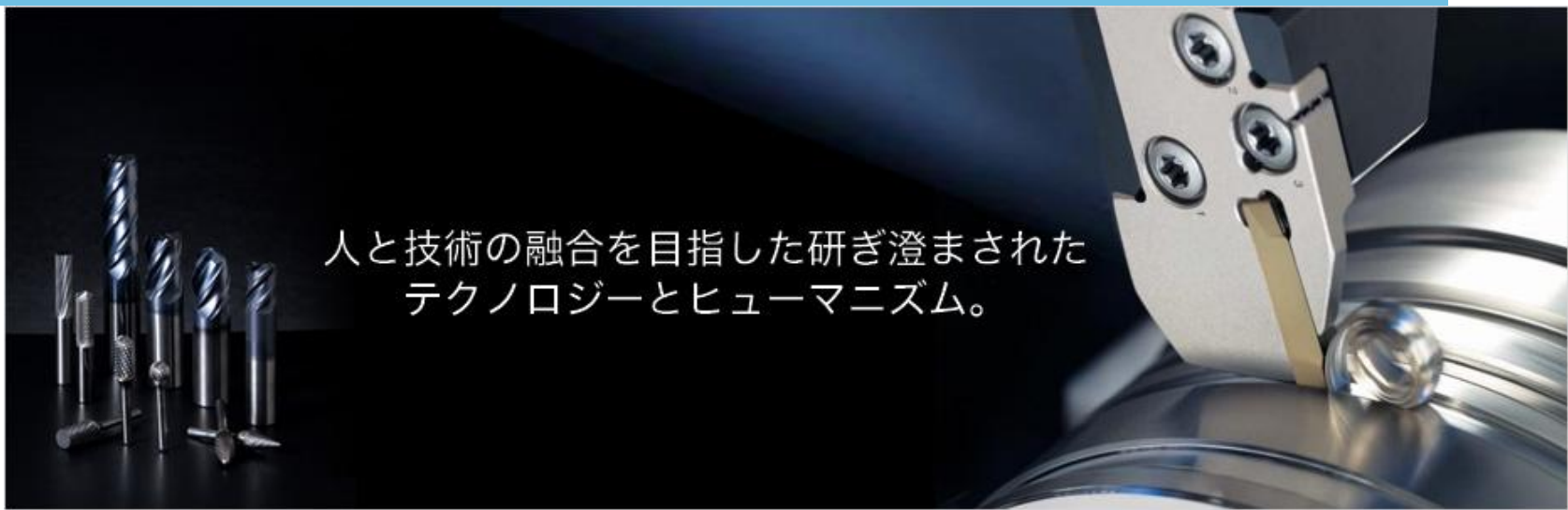
耐摩工具事業

- 切削工具で培ったオーダーメイド品により、国内製罐大手に圧倒的シェア



2. 特長と強み

Cominix



人と技術の融合を目指した研ぎ澄まされた
テクノロジーとヒューマニズム。

特長と強み

1. **商品力** 専門商社としての圧倒的な品揃え
2. **提案力** 最適な加工手法の提供
3. **2つの販売形態** 直販部門と卸部門
4. **国内外ネットワーク** 海外もフォローする体制構築

強み1. 商品力 専門商社としての圧倒的な品揃え

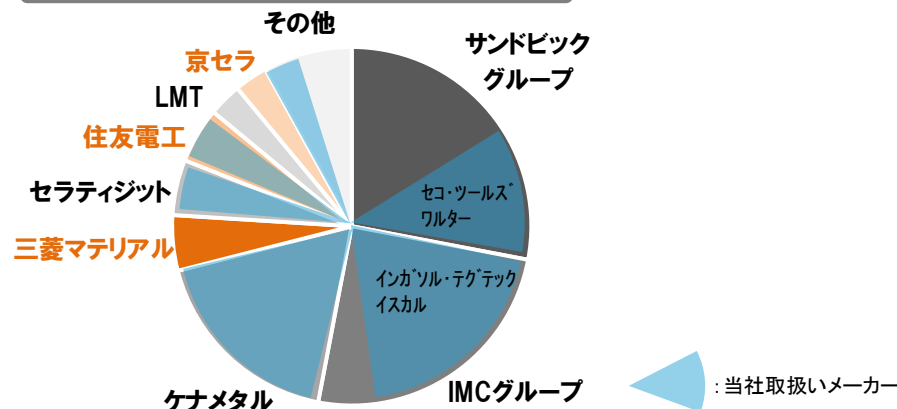
- 切削工具市場の世界シェア60%をカバーする、主要かつ多彩なメーカーと取引
- 国内外の商材を厳選し、ユーザーニーズに合致した常時7万点の品揃え

国内主要仕入先(代理店)

住友電気工業
不二越
日本特殊陶業
アライドマテリアル
田野井製作所
アサヒ工具製作所
聖和グループ (他計十数社)

オーダーメイド品
協力工場
(6社)

切削工具メーカー世界シェア



海外主要仕入先(代理店)

イスカルジャパン (イスラエル)
セコ・ツールズ・ジャパン (スウェーデン)
ケナメタルジャパン (米)
ゲーリングジャパン (独)
マパール (独)
テグテックジャパン (韓国)
セラティジットジャパン (オーストリア)
ワルター・ツーリング・ジャパン (独)



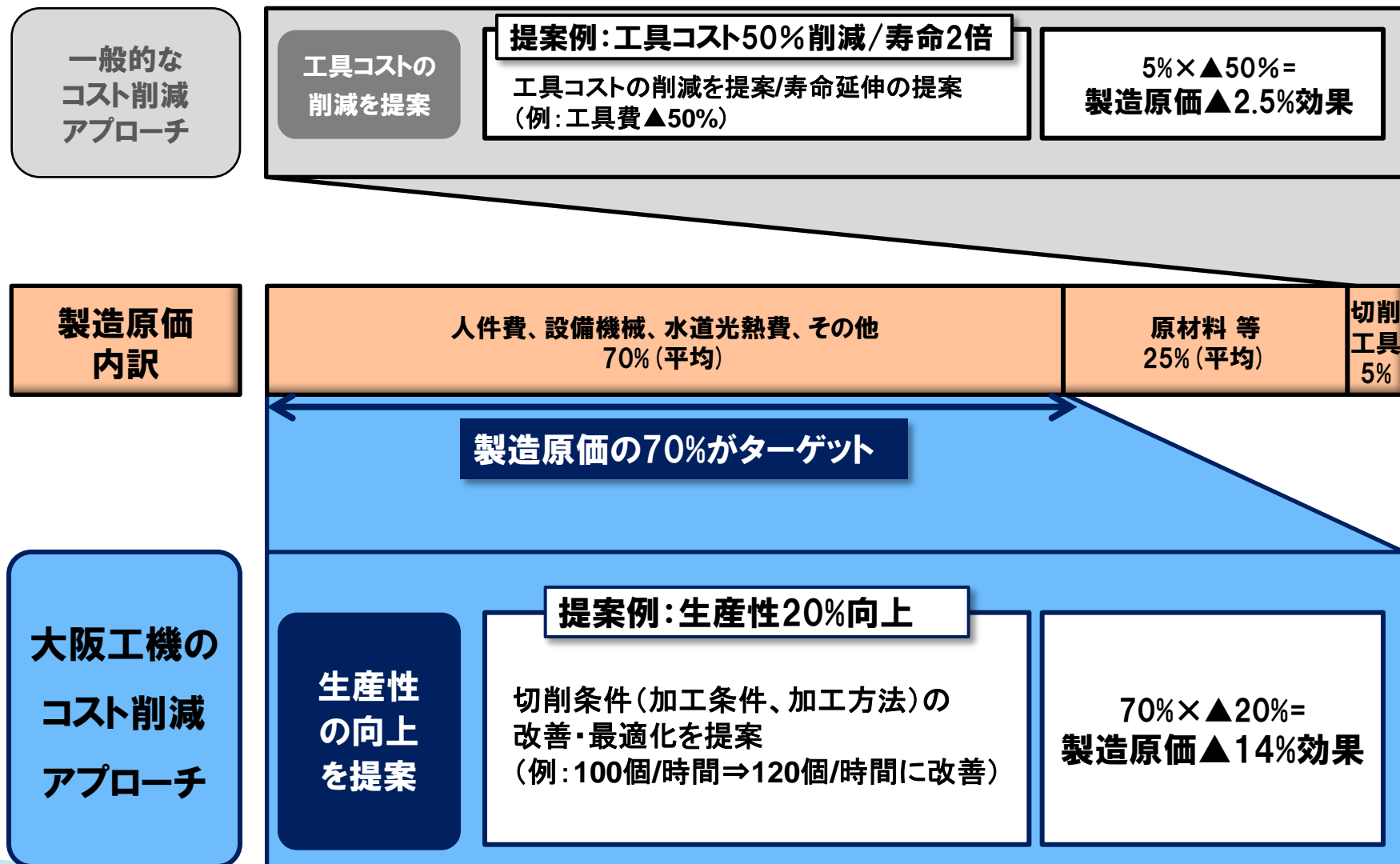
Cominixブランド(代理店)

SGS TOOL COMPANY (米)
WIDIA-Hanita (イスラエル)
MAGAFOR (仏)
MILLSTAR (米)
WHIZ CUT (スウェーデン)
REGO-FIX (スイス)
VARGUS (イスラエル)
UTILIS (スイス)
alfa-sys (スイス)



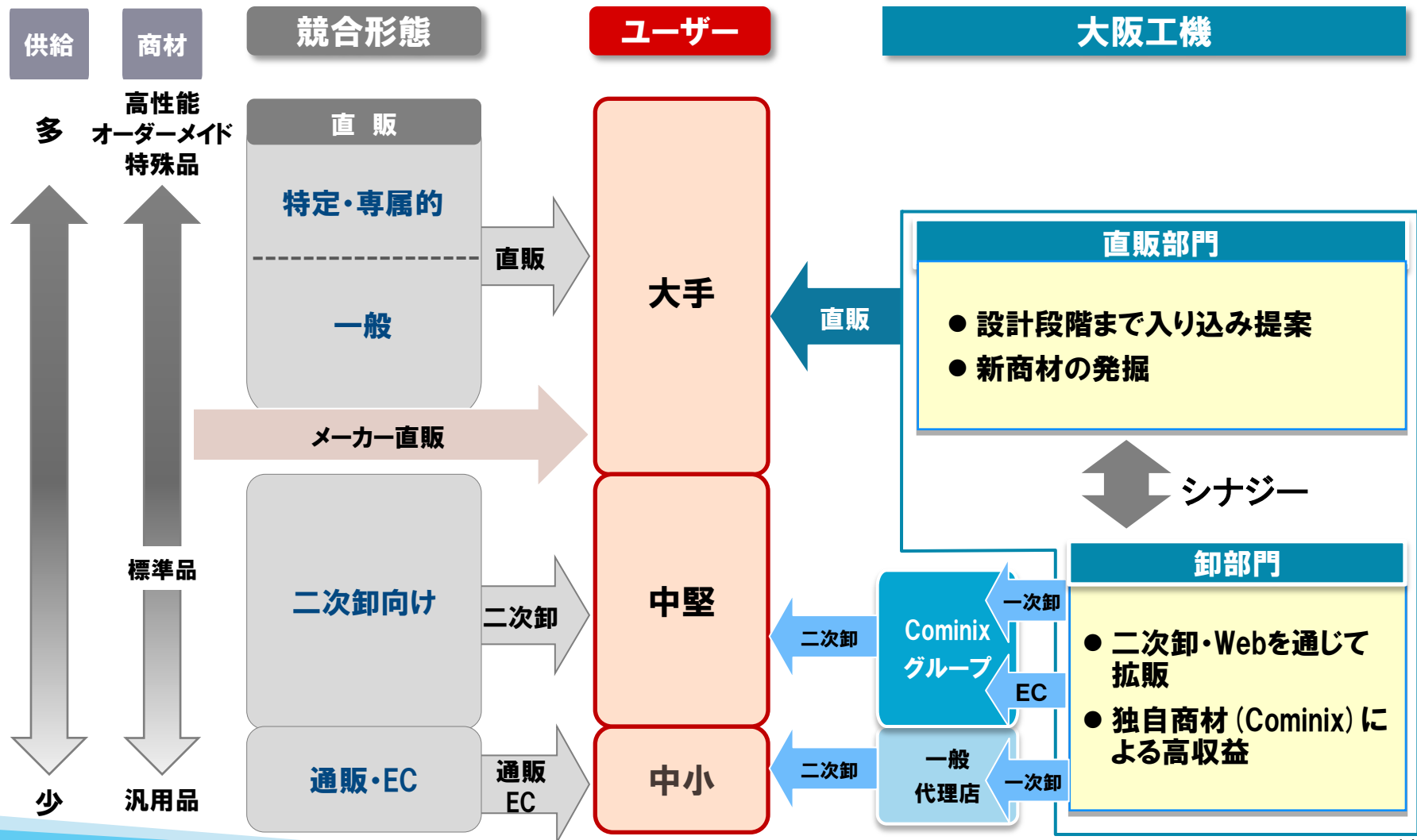
強み2. 提案力 最適な加工手法の提供

- ユーザーの工具費削減ではなく、製造原価全体の削減をターゲットとする提案



強み3. 2つの販売形態 直販部門と卸部門

- 競合他社にはない直販部門と卸部門の2部門体制
- 直販部門で「新商材の発掘」、卸部門で拡販「規模の利益」を得るシナジー効果



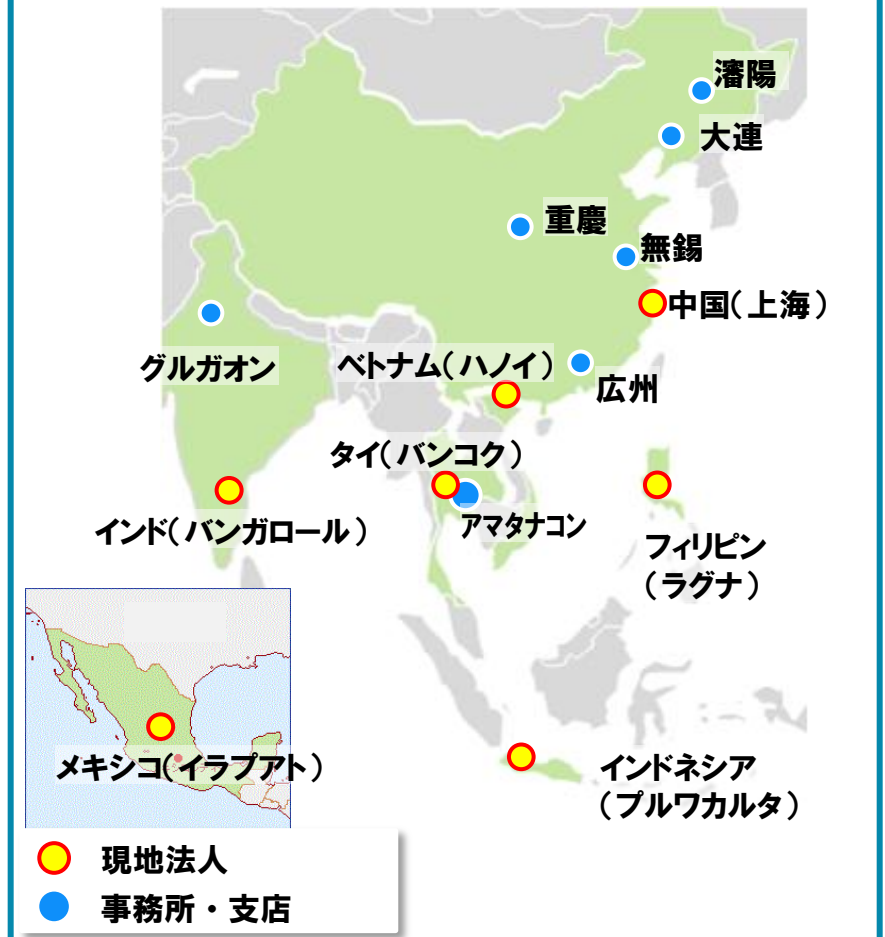
強み4. 国内外ネットワーク 海外もフォローする体制構築

- 全国の1支社、4支店、11営業所、2物流拠点網で国内ユーザーをカバー
- 競合他社にはない海外展開により、急拡大する日系メーカーの海外拠点を開拓

国内ネットワーク



海外ネットワーク



3. 事業環境と成長戦略

Cominix

Cominix
大阪工機株式会社

お客様の生産性向上に貢献する高度専門商社



成長の軌跡

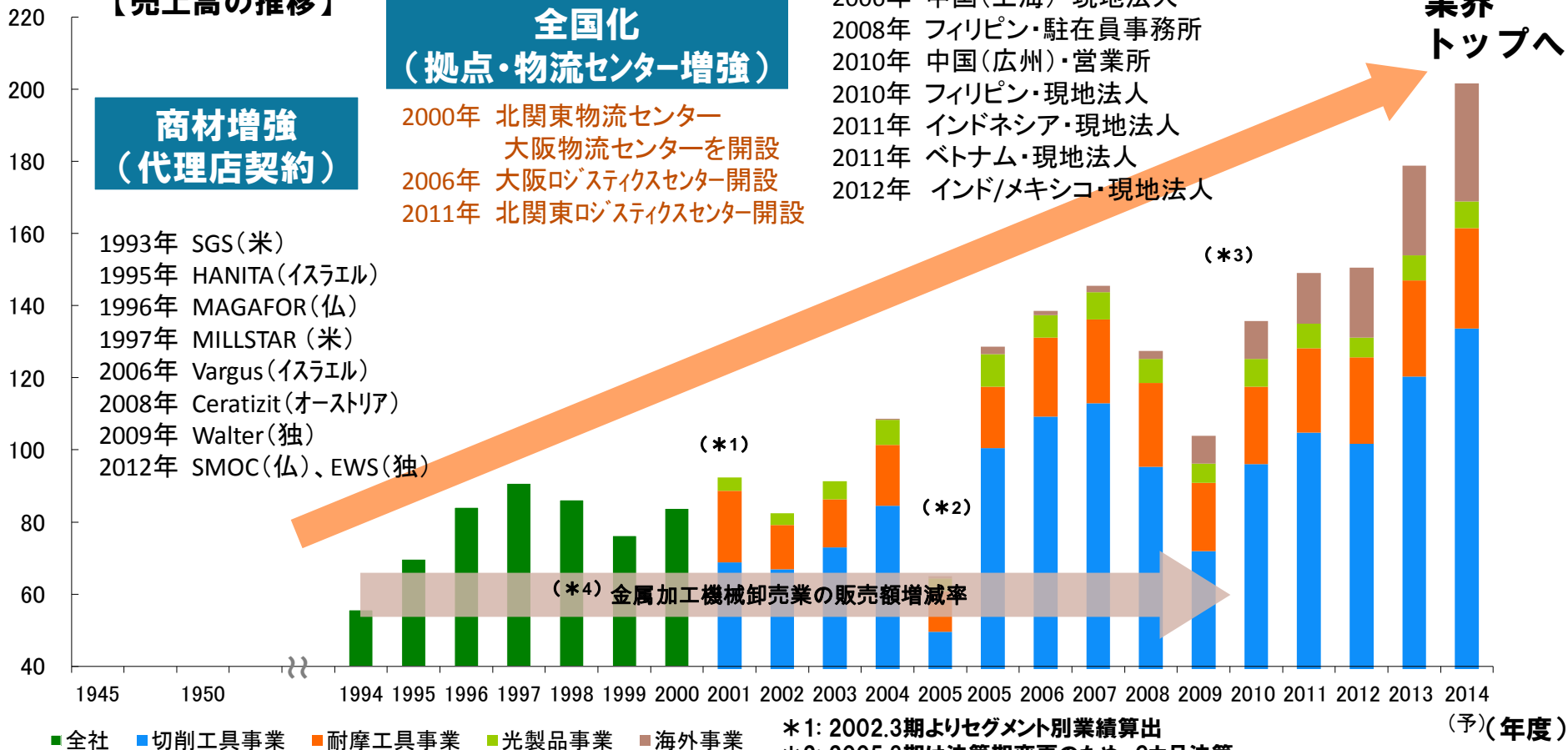
- 日本経済が長期に低迷する中、着実に業績を拡大
- 「失われた20年」に商材強化・全国化・グローバル化を推進し、競争力を高める

グローバル化(海外拠点の開設)

2002年 タイ・現地法人
 2006年 中国(上海)・現地法人
 2008年 フィリピン・駐在員事務所
 2010年 中国(広州)・営業所
 2010年 フィリピン・現地法人
 2011年 インドネシア・現地法人
 2011年 ベトナム・現地法人
 2012年 インド/メキシコ・現地法人

業界
トップへ

(億円) 【売上高の推移】



*1: 2002.3期よりセグメント別業績算出

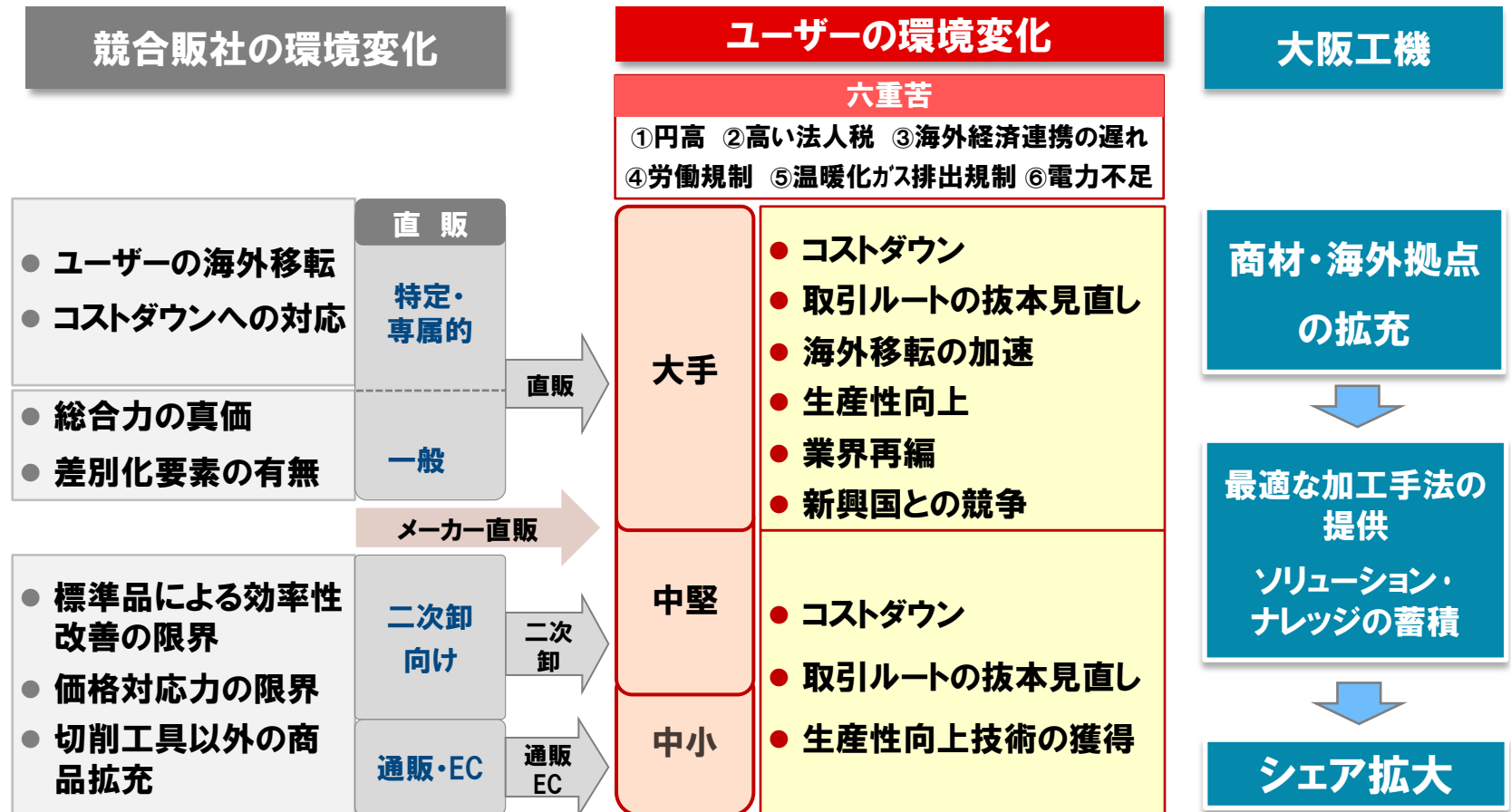
*2: 2005.3期は決算期変更のため、6カ月決算

*3: 2009.3期まで単独決算、2010.3期以降は連結決算

*4: 金属加工機械卸売業の販売額増減率は1994年を100とした場合の比率¹⁴

事業環境認識

- ユーザーの海外移転の加速により国内市場より海外市場の成長余地が大きい
- ユーザーニーズに応えられる販社が選別される時代へ



E-コマース/カタログ販売との違い

- E-コマースやカタログ販売の主なターゲットは一般工具市場(野ざらし工場、修理工場 など)
- 当社のターゲットは生産性(経営)に直結する切削工具、強みを活かした提案営業(技術サービス)で開拓

Eコマース/カタログ販売



作業工具

- ・スパナ
- ・ドライバー
- ・ボルト・ねじ・釘



安全衛生用品

- ・手袋・マスク
- ・作業服
- ・安全靴・スニーカー



...

当社



切削工具

- | | | |
|-------|--------|------|
| ・バイト | ・フライス | ・ドリル |
| ・チップ | ・エンドミル | ・タップ |
| ・ホルダー | | |



業界NO.1に向けた成長戦略

戦略1. M&Aの活用

大手ユーザーに強い販社の囲い込み
国内市場におけるシェア向上

戦略2. 積極的な海外展開

加速するユーザーの海外展開に対応
成長著しい海外市場で売上増

戦略1. M&Aの活用

- 後継者問題や顧客の海外展開への対応などの課題を抱える販社を友好的に買収
- 成長余地の小さい日本市場でのシェア向上を目指す

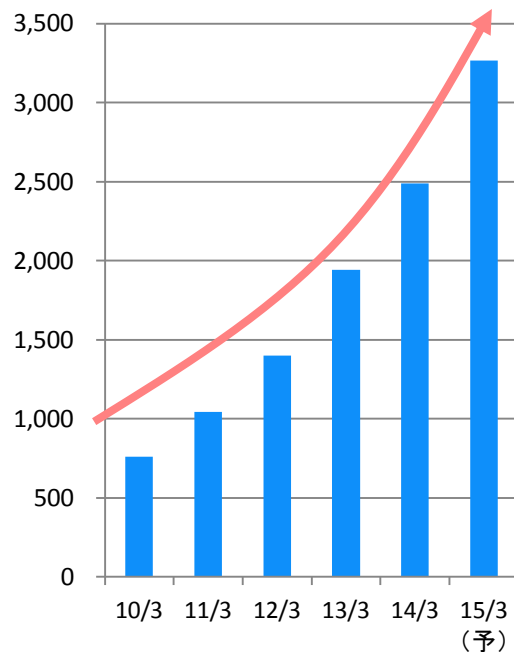
大阪工機のM&A実績

時期	社名	目的等
1995年	山崎兄弟商会株式会社	中国地方における販売力強化 (主に大手自動車メーカー向け)
2009年	武和テック有限会社	近畿地方における販売力強化 (主に大手農機メーカー向け)
2010年	株式会社CST	関東地方における販売力強化 (主に自動車、電機、建機メーカー向け)
2013年	日三工業株式会社	関東地方における販売力強化 (主に自動車、建機メーカー向け)
2013年	共栄機工株式会社	関東地方における販売力強化 (主に自動車、建機、農機メーカー向け)

戦略2. 積極的な海外展開

- 加速するユーザーの海外移転に対応するべく積極的に海外進出
- 成長著しい海外市場において売上増加を目指す

海外事業売上高の推移



ユーザーの海外進出は絶好の好機

海外進出可能な直販体制と商品力・提案力を武器に
ユーザーの海外進出をサポート

ユーザーの
海外移転加速

海外実績を国内新規取引へ

海外で獲得したユーザーの国内拠点を開拓

4. 2014年3月期 決算概要

Cominix

お客様の満足と喜びを常に提供する

Cominix 製品

トピックス ～ M&A戦略 ～

- 大手ユーザーを顧客に持つ日三工業株式会社と共栄機工株式会社の株式を100%取得。
- 関東地域の手ユーザーを開拓するとともに、ユーザーの海外進出をサポート。

名称	日三工業株式会社
所在地	神奈川県愛甲郡愛川町
代表者	代表取締役社長・坪内 よし子
事業内容	超硬工具の加工および製品の販売
資本金	10,000千円
会社設立	1968年10月
主な商品	油材類などの消耗品他 ドリル・カッターなどの切削工具 治具類 など
主な得意先	大手自動車メーカー 大手建機メーカー など

名称	共栄機工株式会社
所在地	東京都文京区
代表者	代表取締役社長・宮下 悦夫
事業内容	精密機械工具および電気溶接機の販売
資本金	10,000千円
会社設立	1953年9月
主な商品	超硬CBNおよび特殊切削工具 測定工具 治工具 など
主な得意先	大手自動車メーカー 大手建機メーカー 大手農機メーカー など

14年3月期 決算概要 ～損益計算書～

- M&Aによる国内シェアの向上や海外現地法人の成長等により、前年比+18.8%の増収。
- 国内外の販売拠点拡充等に伴う販管費増はあるものの営業・経常とも+25%超の増益。
- 前期の特別利益計上の反動減や過年度法人税等の影響があるものの+6.6%最終増益。

		2013年3月期		2014年3月期		
● 損益計算書			(売上比)		(売上比)	(前年比)
売上高		15,058	100.0%	17,887	100.0%	118.8%
売上原価		12,078	80.2%	14,372	80.3%	119.0%
売上総利益		2,980	19.8%	3,516	19.7%	118.0%
販売費及び一般管理費		2,557	17.0%	2,972	16.6%	116.3%
営業利益		423	2.8%	543	3.0%	128.3%
営業外収益		78	0.5%	92	0.5%	118.5%
営業外費用		60	0.4%	64	0.4%	105.8%
経常利益		441	2.9%	571	3.2%	129.7%
特別利益		62	0.4%	25	0.1%	39.9%
特別損失		9	0.1%	0	0.0%	0.0%
税引前当期純利益		493	3.3%	596	3.3%	120.8%
法人税等合計		220	1.5%	305	1.7%	138.3%
当期純利益		273	1.8%	291	1.6%	106.6%

* : 百万円未満四捨五入。

14年3月期 決算概要 ～セグメント別～

		2013年3月期		2014年3月期		
■セグメント別			(売上比)		(売上比)	(前年比)
切削工具						
	売上高	10,172	100.0%	12,032	100.0%	118.3%
	売上総利益	1,977	19.4%	2,289	19.0%	115.8%
	セグメント利益	207	2.0%	231	1.9%	111.4%
耐摩工具						
	売上高	2,390	100.0%	2,670	100.0%	111.7%
	売上総利益	457	19.1%	512	19.2%	112.0%
	セグメント利益	238	10.0%	312	11.7%	130.9%
海外事業						
	売上高	1,941	100.0%	2,487	100.0%	128.2%
	売上総利益	425	21.9%	569	22.9%	133.7%
	セグメント利益	-26	-1.3%	-33	-1.3%	127.7%
光製品						
	売上高	556	100.0%	699	100.0%	125.7%
	売上総利益	121	21.8%	145	20.8%	119.8%
	セグメント利益	5	0.9%	33	4.7%	680.6%

*：百万円未満四捨五入。

切削工具

- 連結子会社化した日三工業、共栄機工の影響もあり前期比で増収増益で推移。
- 売上高は+1,860百万円(+18.3%)の増収。セグメント利益は+24百万円(11.4%)の増益。

耐摩工具

- 猛暑の影響等により飲料缶の消費が増えたことや顧客の海外展開に対応するなど堅調に推移。
- 売上高は+280百万円(+11.7%)増収。セグメント利益は+74百万円(+30.9%)の増益。

海外

- フィリピン、ベトナム、インドネシア現法の成長と円安の影響もあり売上高は+547百万円(+28.2%)増収。
- インド及びメキシコの現法は設立して間もないことから、費用の増加を吸収できずセグメント損失は拡大。

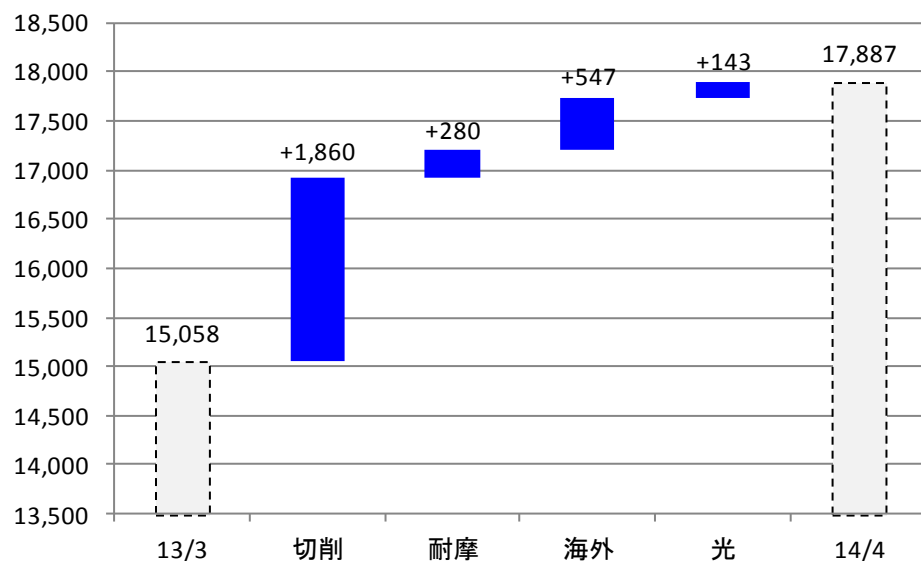
光製品

- 検査装置メーカーの海外向けの案件を受注するなど好調に推移。
- 売上高は+143百万円(+25.7%)増収。セグメント利益は+28百万円(+580.6%)の増益。

14年3月期 決算概要 ～セグメント別前年比～

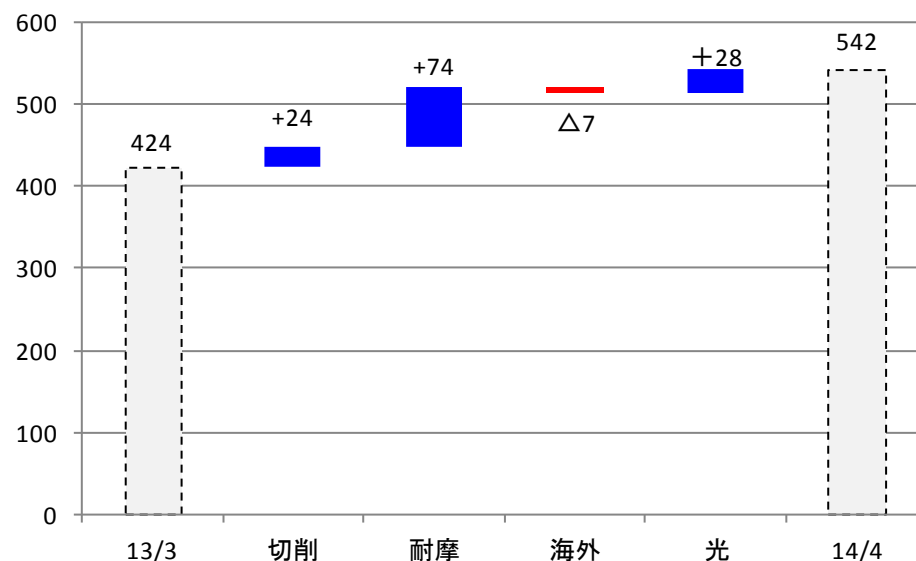
●売上高の増減

(百万円)



●営業利益の増減

(百万円)



14年3月期 決算概要 ～法人別～

		2013年3月期		2014年3月期		
■法人別			(売上比)		(売上比)	(前年比)
大阪工機株式会社						
	売上高	13,524	100.0%	14,888	100.0%	110.1%
	営業利益	340	2.5%	430	2.9%	126.4%
日三工業株式会社※						
	売上高		－	622	100.0%	－
	営業利益		－	21	3.4%	－
共栄機工株式会社※						
	売上高		－	376	100.0%	－
	営業利益		－	38	10.1%	－
DAIKOH (THAILAND) CO., LTD						
	売上高	352	100.0%	379	100.0%	107.6%
	営業利益	11	3.1%	5	1.3%	45.1%
中阪貿易(上海)有限公司						
	売上高	1,341	100.0%	1,762	100.0%	131.4%
	営業利益	124	9.2%	178	10.1%	143.8%
COMINIX (PHILIPPINES), INC.						
	売上高	163	100.0%	175	100.0%	107.6%
	営業利益	-4	-2.3%	-1	-0.9%	39.6%
PT. COMINIX INDONESIA						
	売上高	7	100.0%	46	100.0%	688.7%
	営業利益	-19	-278.1%	-14	-29.4%	72.8%
COMINIX VIETNAM CO., LTD						
	売上高	14	100.0%	35	100.0%	255.4%
	営業利益	-17	-124.8%	-20	-58.4%	119.4%
Cominix Mexico S.A. de C.V.						
	売上高		－	69	100.0%	－
	営業利益	-5	－	-31	-44.8%	624.2%
COMINIX INDIA PRIVATE LIMITED						
	売上高		－	6	100.0%	－
	営業利益	-7	－	-29	-480.7%	440.8%

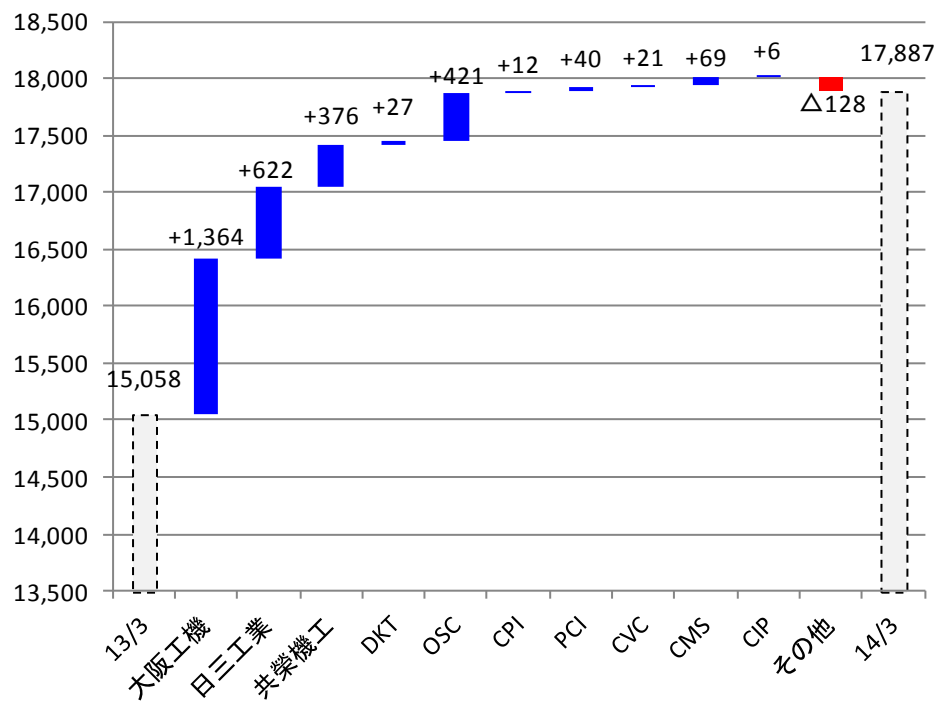
※:2014年3月期における日三工業は2013年7月～2014年3月の9カ月間、共栄機工は2013年10月～2014年3月の6カ月間の業績。

* :百万円未満四捨五入 25

14年3月期 決算概要 ～法人別前年比～

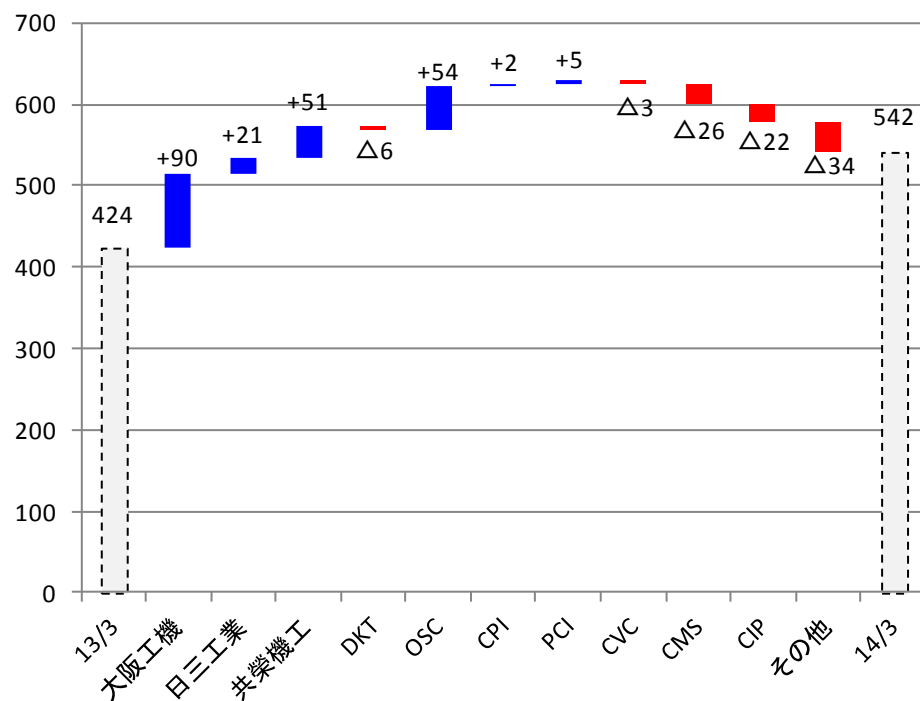
●売上高の増減

(百万円)



●営業利益の増減

(百万円)



14年3月期 決算概要 ～販管費～

- 国内外営業拠点拡充に伴う人員増+32名(13年3月末:249 名→14年3月末:281名)等の影響により人件費は前年比+15.3%増加。地代家賃も前年比+19.2%増加。

		2013年3月期		2014年3月期		
■勘定科目別			(売上比)		(売上比)	(前年比)
	販売費及び一般管理費	2,557	17.0%	2,972	16.6%	116.3%
	人件費	1,606	10.7%	1,866	10.4%	116.1%
	荷造運賃	123	0.8%	136	0.8%	111.2%
	地代家賃	147	1.0%	175	1.0%	119.2%
	その他	681	4.5%	795	4.4%	116.8%

■法人別			(売上比)		(売上比)	(前年比)
	大阪工機	2,262	16.7%	2,367	15.9%	104.6%
	日三工業	—	—	86	13.8%	—
	共栄機工	—	—	51	13.7%	—
	DKT(タイ)	60	17.1%	75	19.8%	124.5%
	OSC(中国)	151	11.2%	200	11.4%	132.9%
	CPI(フィリピン)	33	20.2%	37	21.1%	112.5%
	PCI(インドネシア)	19	277.7%	23	50.5%	125.2%
	CVC(ベトナム)	20	150.2%	27	78.8%	134.1%
	CMS(メキシコ)	5	—	40	57.8%	805.4%
	CIP(インド)	7	—	31	509.6%	467.3%

* : 百万円未満四捨五入。

14年3月期 決算概要 ～貸借対照表～

- 日三工業及び共栄機工の株式取得・子会社化によりのれんが258百万円増加。
- 2社の株式取得のために長期借入を行ったこと等により長期借入金が350百万円増加。

	2013年3月期		2014年3月期		
● 貸借対照表		(構成比)		(構成比)	(前期末比)
資産の部					
流動資産	6,791	78.8%	8,963	79.6%	132.0%
現金及び預金	765	8.9%	1,167	10.4%	152.6%
商品	2,756	32.0%	3,484	31.0%	126.4%
固定資産	1,828	21.2%	2,292	20.4%	125.3%
有形固定資産	1,406	16.3%	1,461	13.0%	103.9%
無形固定資産	40	0.5%	306	2.7%	775.2%
投資その他の資産	383	4.4%	525	4.7%	137.1%
繰延資産	1	0.0%			
資産の部合計	8,620	100.0%	11,254	100.0%	130.6%
負債の部					
流動負債	4,442	51.5%	6,352	56.4%	143.0%
短期借入金及び1年以内返済長期借入金・社債、リース債務	1,089	12.6%	1,481	13.2%	135.9%
固定負債	623	7.2%	1,043	9.3%	167.4%
社債及び長期借入金、リース債務	390	4.5%	739	6.6%	189.8%
負債の部合計	5,065	58.8%	7,395	65.7%	146.0%
純資産の部					
株主資本	3,533	41.0%	3,714	33.0%	105.1%
その他の包括利益累計額	9	0.1%	131	1.2%	1388.8%
少数株主持分	13	0.1%	14	0.1%	113.5%
純資産の部合計	3,555	41.2%	3,860	34.3%	108.6%
負債純資産合計	8,620	100.0%	11,255	100.0%	130.6%

14年3月期 決算概要 ～キャッシュフロー計算書～

- 成長戦略であるM&Aの活用等、投資活動によるCFは▲422百万円。
- M&A資金を長期借入金で賄う等、財務活動によるCFは+534百万円。

	2013年3月期	2014年3月期	
●キャッシュフロー計算書			(前年比)
営業活動によるキャッシュ・フロー	209	183	87.8%
投資活動によるキャッシュ・フロー	2	-414	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	-206	534	-
現金及び現金同等物に係る換算差額	17	45	269.4%
現金及び現金同等物の増減額	21	348	1623.5%
現金及び現金同等物の期首残高	744	765	102.9%
現金及び現金同等物の期末残高	765	1,113	145.5%

* : 百万円未満四捨五入。

営業活動

- 税金等調整前当期純利益 596
- 仕入債務の増加 +974、減価償却費 +59、のれん償却+44 など
- 棚卸資産の増加 ▲612、売上債権の増加 ▲554、法人税等 ▲257 など

投資活動

- 日三工業及び共栄機工の株式取得 ▲289
- 本社改修工事など有形固定資産の取得 ▲99 など

財務活動

- 長期借入金 +702、短期借入金 +336 など
- 長期借入金返済 ▲285、社債償還 ▲110、配当金支払 ▲109 など

14年3月期 決算概要 ～決算のポイント～

大手ユーザーを顧客に持つ日三工業と共栄機工の株式を取得、連結子会社化。
全事業で前年比増収、売上高は+18.8%の増収。営業・経常利益は+25%超の増益。

- 切削工具事業は、連結子会社化した日三工業、共栄機工の影響もあり前期比で増収増益で推移。
- 耐摩工具事業は、猛暑の影響等により飲料缶の消費が増えたことや顧客の海外展開に対応するなど堅調に推移。
- 海外事業は、フィリピン、ベトナム、インドネシア現法の成長と円安の影響もあり売上高は前期比+28.2%増収。
- 光製品事業は、検査装置メーカーの海外向けの案件を受注するなど好調に推移。

- 大手ユーザーを顧客に持つ日三工業及び共栄機工の株式を100%取得。それぞれ第2四半期及び第3四半期より連結子会社化。
- 企業組織の強化と活性化を目的にマネージャー制度の導入と組織改正を実施。各ブロックの長として2年を任期としてMgrを任命。卸は5Mgr、直販は4Mgr、耐摩と光製品は各1Mgr体制とする。

5. 中期経営計画（2015年3月期～2018年3月期）

Cominix



全体方針

- ・海外部門とM&Aによって大きく伸ばす、国内は着実にシェアアップ
- ・販売方針は従来からある大阪工機独自で販売、そのための在庫も独自で行う

部門別営業戦略

【切削工具(卸部門)】

- ・Cominix会を充実させ、より大手ディーラー、切削専門ディーラー中心にしていく
- ・各販売店には当社扱い製品を一つでも多くルート付、理想は大阪工機の代理店

【切削工具(直需部門)】

- ・大手ユーザー中心、小規模ユーザーは販売店に譲ってもいい
- ・販売戦略は取扱メーカーに対する強さ、在庫力、提案力。情報力のプレゼン
- ・取扱商品中心に販売する戦略であるので日本中すべての大手ユーザーを開拓

【耐摩工具】

- ・製缶会社中心に販売、そのため必要な地域にサテライト的な拠点
- ・営業本部へ格上げし、ユーザーの海外移転に対応する体制を構築
- ・製缶以外の耐摩、破碎刃、切断刃、絞り金型などに積極的に展開

【光製品】

- ・新商材の取り扱いや新規業界への拡販を進め、売上10億円が目標

15年3月期 業績予想

- 前期中に連結子会社化した2社が年間を通じて業績に貢献することや海外子会社の成長等により売上高+12.7%の増収、営業利益+30.6%、最終利益+32.2%増益を見込む。

●連結

	2014年3月期		2015年3月期(計画)		
●損益計算書		(売上比)		(売上比)	(前年比)
売上高	17,887	100.0%	20,162	100.0%	112.7%
売上原価	14,372	80.3%	16,240	80.5%	113.0%
売上総利益	3,516	19.7%	3,922	19.5%	111.5%
販売費及び一般管理費	2,972	16.6%	3,213	15.9%	108.1%
営業利益	543	3.0%	709	3.5%	130.6%
経常利益	571	3.2%	705	3.5%	123.4%
当期純利益	291	1.6%	385	1.9%	132.2%

●単体

●損益計算書		(売上比)		(売上比)	(前年比)
売上高	14,888	100.0%	15,864	100.0%	106.6%
売上原価	12,090	81.2%	12,932	81.5%	107.0%
売上総利益	2,797	18.8%	2,932	18.5%	104.8%
販売費及び一般管理費	2,367	15.9%	2,423	15.3%	102.4%
営業利益	430	2.9%	509	3.2%	118.3%
経常利益	445	3.0%	511	3.2%	114.9%
当期純利益	191	1.3%	300	1.9%	157.3%

* : 百万円未満四捨五入。

15年3月期 業績予想 ～セグメント別～

		2014年3月期		2015年3月期(計画)		
■セグメント別			(売上比)		(売上比)	(前年比)
切削工具						
	売上高	12,032	100.0%	13,361	100.0%	111.0%
	売上総利益	2,289	19.0%	2,505	18.7%	109.4%
	セグメント利益	231	1.9%	392	2.9%	170.1%
耐摩工具						
	売上高	2,670	100.0%	2,787	100.0%	104.4%
	売上総利益	512	19.2%	535	19.2%	104.5%
	セグメント利益	312	11.7%	300	10.8%	96.2%
海外事業						
	売上高	2,487	100.0%	3,265	100.0%	131.3%
	売上総利益	569	22.9%	732	22.4%	128.6%
	セグメント利益	-33	-1.3%	-11	-0.3%	-
光製品						
	売上高	699	100.0%	750	100.0%	107.3%
	売上総利益	145	20.8%	150	20.0%	103.3%
	セグメント利益	33	4.7%	28	3.7%	84.6%

中期経営計画 ～数値計画～

- 4年後の2018年3月期には、売上高300億円、営業利益15億円(営業利益率5.0%)を目指す。

	65期(14/3)			66期(15/3)			67期(16/3)			68期(17/3)			69期(18/3)		
	実績	売上比		予算	構成比	前年比	計画	構成比	前年比	計画	構成比	前年比	計画	構成比	前年比
売上高	(構成比)			(構成比)			(構成比)			(構成比)			(構成比)		
切削工具事業	12,035	67.3%		13,361	66.3%	111.0%	14,689	64.1%	109.9%	16,264	62.0%	110.7%	17,920	59.2%	110.2%
卸売	6,082	34.0%		6,514	32.3%	107.1%	7,164	31.3%	110.0%	7,784	29.7%	108.7%	8,320	27.5%	106.9%
直儒	4,955	27.7%		5,313	26.4%	107.2%	5,895	25.7%	111.0%	6,740	25.7%	114.3%	7,750	25.6%	115.0%
国内子会社	998	5.6%		1,534	7.6%	153.7%	1,630	7.1%	106.3%	1,740	6.6%	106.7%	1,850	6.1%	106.3%
耐摩工具事業	2,670	14.9%		2,787	13.8%	104.4%	3,009	13.1%	108.0%	3,253	12.4%	108.1%	3,521	11.6%	108.2%
海外事業	2,487	13.9%		3,265	16.2%	131.3%	4,307	18.8%	131.9%	5,726	21.8%	132.9%	7,617	25.2%	133.0%
光製品事業	699	3.9%		750	3.7%	107.3%	900	3.9%	120.0%	1,000	3.8%	111.1%	1,200	4.0%	120.0%
合計	17,891	100.0%		20,162	100.0%	112.7%	22,904	100.0%	113.6%	26,242	100.0%	114.6%	30,258	100.0%	115.3%
売上総利益率	19.7%			19.5%			19.8%			19.9%			20.0%		
売上総利益	3,516			3,922		111.5%	4,535		115.6%	5,222		115.2%	6,052		115.9%
営業利益率	3.0%			3.5%			3.9%			4.6%			5.0%		
営業利益	543			709		130.6%	900		126.9%	1,200		133.3%	1,500		125.0%

6. 業績ハイライト

Cominix

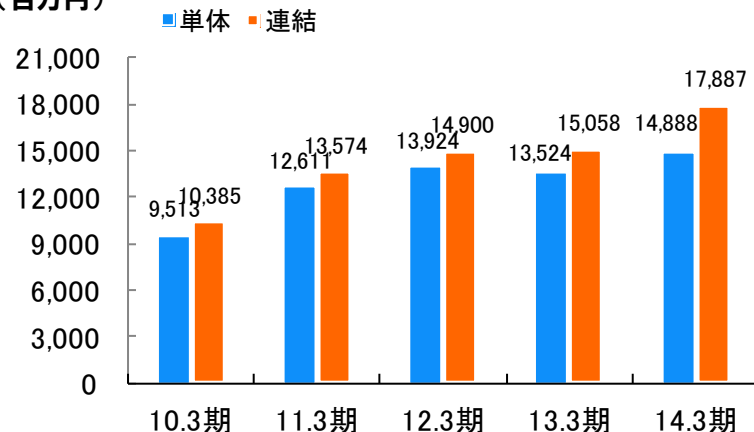


大阪工機株式会社は、
自然とエネルギーの環境保全に努めています。

業績ハイライト

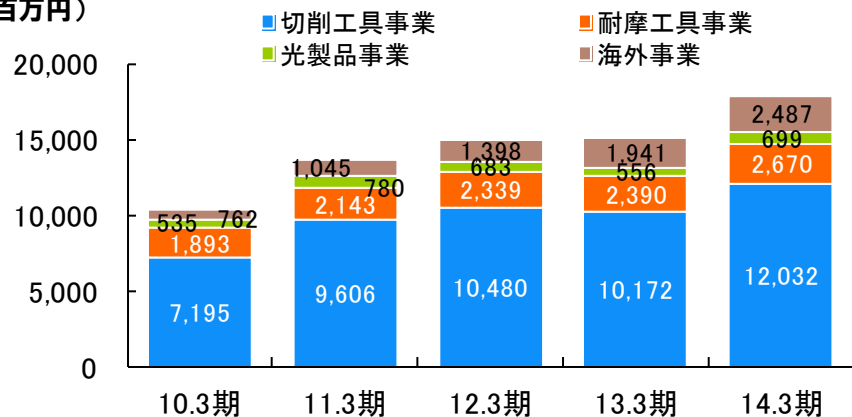
● 売上高

(百万円)



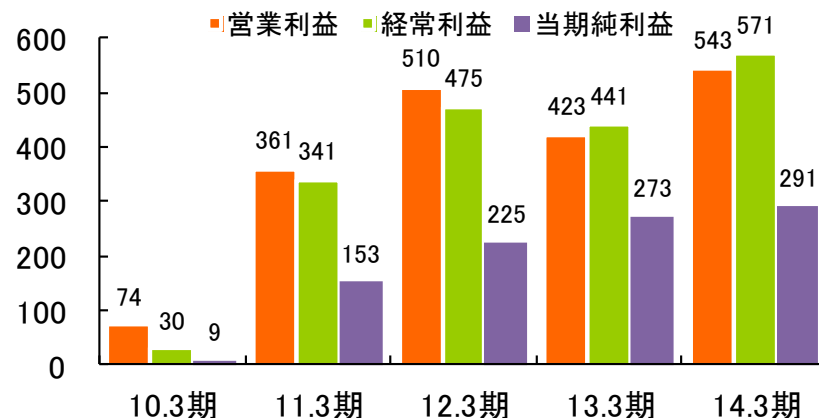
● セグメント別売上高

(百万円)



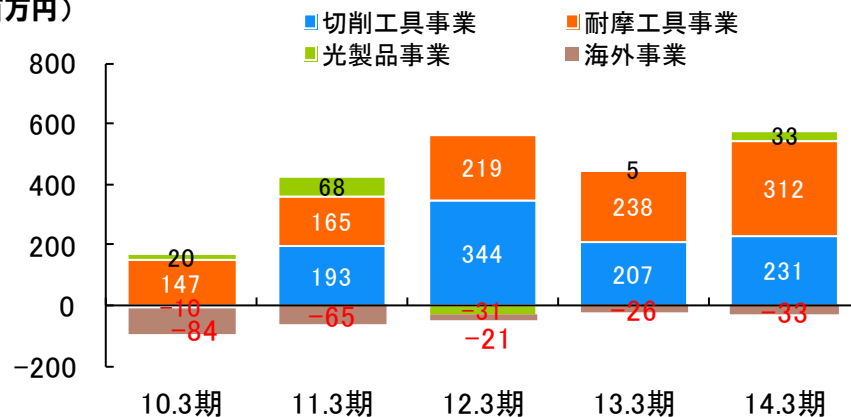
● 利益

(百万円)



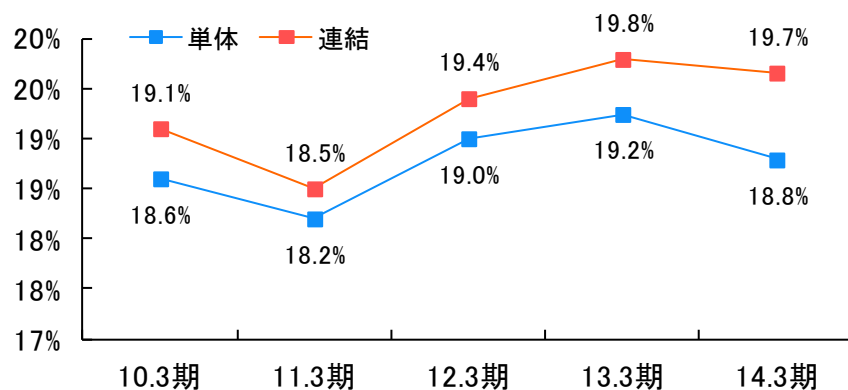
● セグメント別営業利益

(百万円)

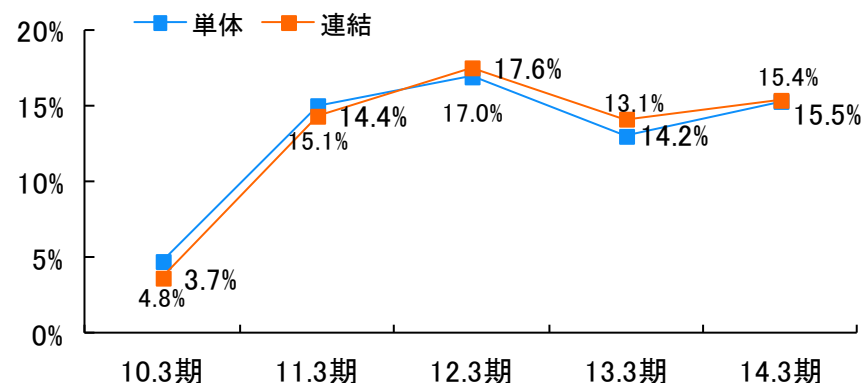


業績ハイライト

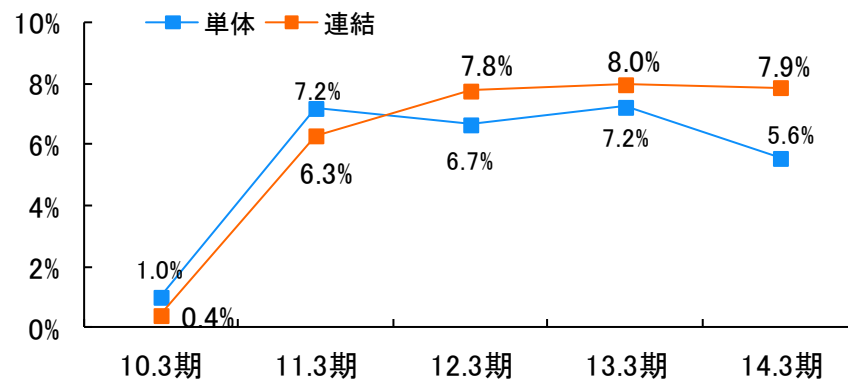
● 売上総利益率



● OPマージン率 (営業利益/粗利益)

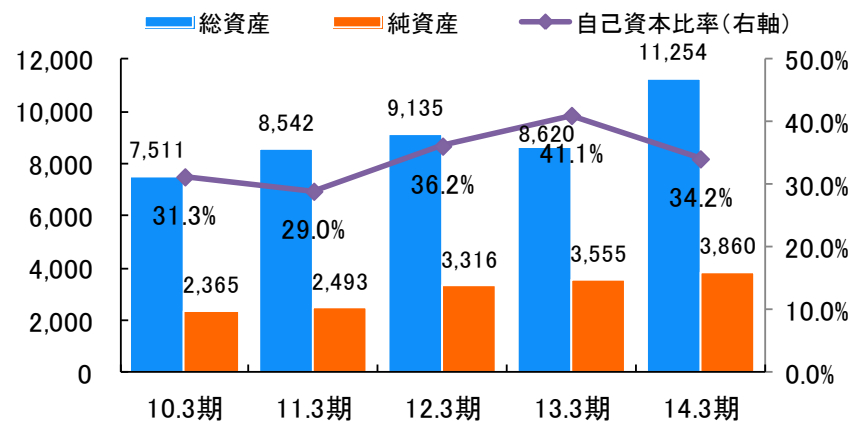


● ROE



● 純資産、総資産の推移

(百万円)



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

【お問合せ先】

大阪工機株式会社 経営企画室

TEL:06-7711-7100 / FAX:06-7711-7060

〒542-0061
大阪市中央区安堂寺町1-6-7